

ナンバー1よりオンリー1！一人ひとりが主役の

一中



だ い い ち

第一中学校

みやもと たけし
校長：宮本 猛司たきざわ けん
副校長：滝澤 健

開校年月日：昭和22年4月1日（78周年）

電話番号：03-3888-5426

所在地：千住河原町4-7

交通：北千住駅下車徒歩15分
千住大橋駅下車徒歩3分

学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

地域とつながるキャリア教育*

卒業後の進路を考えるためにキャリア教育を重視しています。地域の方々のご協力により、3日間の職場体験学習を実施しています。

生きる力を育む「一中 弁当の日」

年に2回、食材の買い出しから調理まで、生徒1人でチャレンジしてお弁当を作ります。先生も作ります。作ってきた弁当を仲間と見せ合う交流の時間は、とても盛り上がります。

生徒が安心して過ごせる学校をめざして

特別支援学級と通常学級の教員・生徒の交流を通して、教育のユニバーサルデザイン化を推進し、一人ひとりの良さを大切にしたい教育を推進しています。また、個の状況に応じた多様な学びを支援する取り組みも行っています。

2 学力向上に対する取り組み

ICT機器活用による、わかる授業の展開

授業の目標を先生と生徒と一緒に確認することで、主体的に学ぶ授業を行っています。一人一台端末の活用による工夫で学習内容を定着させます。また、ICT機器活用校内研修を通して、授業力向上に取り組んでいます。

朝学習・朝読書・週末課題

AIDリルを活用した朝学習や週末課題を、全校で行っています。また、朝学習の時間を週によっては「朝読書」として、読書活動にも取り組んでいます。

学習習慣の定着

生活記録帳を活用し、学習状況・学習計画を担当が日々確認し、助言することにより、自ら目標に向かって取り組む力・振り返る力を高め、学習習慣の定着を図っています。

3 学校自慢

生徒が主役！生徒会活動

「誰かのために役に立ちたい」と頑張る一中生が、何よりも自慢です。生徒会役員を中心に、それぞれの専門委員会が、学校生活をより良くしたいと一生懸命に活動しています。

明るく居心地の良い図書館

一中の校舎は玄関ホール八角形の吹き抜けが印象的です。学校図書館は、一中生の人気スポットです。朝読書や国語の授業でのビブリオバトル※、図書委員会の活動を通して、読書を推進しています。

みんなが輝く運動会～特別支援学級との交流～

運動会では特別支援学級は、1年生の競技と一緒に参加します。運動会の実行委員の3年生が助っ人として特別支援学級の生徒と一緒に走ります。

学校基礎データ

1 生徒数・学級数 *令和7年5月1日現在

	1年	2年	3年	特別支援	合計
生徒数	82	133	94	13	322
学級数	3	4	3	2	12

障がい種別 知的障がい	1年	2年	3年	合計	学級数
	4	4	5	13	2

2 卒業生の進路状況

	国公立 高校	私立 高校	*その他 の学校	就職 など	合計
令和5年度	62	55	3	2	122
令和6年度	63	55	6	0	124

※ 専修学校などを指します。

※ 特別支援学校 R5年度3名、R6年度6名は「その他の学校」に含めました。

3 主な進学先 *左は令和5年度、右は令和6年度

青山（0・1） 青山学院（0・1） 赤羽北桜（0・1） 足立（4・2） 足立西（0・1）
足立東（2・3） 安部学院（0・2） 岩倉（0・2） 上野（2・4） 小台橋（1・4）
科学技術（0・1） 北園（0・2） 錦城学園（0・2） 蔵前工科（5・1） 京華商業（0・2）
江北（2・7） 駒込（0・2） 小松川（0・1） 桜丘（0・2） 産業高専（0・1）
忍岡（0・1） 潤徳女子（0・1） 城東（3・1） 昭和一（0・4） 駿台学園（0・2）
竹台（7・7） 竹早（2・1） 豊島（1・2） 深川（2・1） 文京（3・3）



運動会



学習発表会

各校の
標準服
紹介I型：ブレザー、スラックス
スカート

II型：スラックス、スカート



こうなん

江南中学校



校長：半村 拓哉

副校長：神戸 昇

開校年月日：昭和28年4月1日（72周年）
電話番号：03-3911-6413
所在地：宮城1-8-4
交通：西新井駅から都営バス
宮城二丁目下車徒歩7分
田端駅から都営バス
宮城都営住宅前下車徒歩3分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

社会に通用する「あじみこし」の徹底

社会人の基本である「あいさつ」「時間」「身だしなみ」「言葉遣い」「姿勢」の頭文字をとった合言葉「あじみこし」を意識して生活しています。生徒会主催のキャンペーンを実施しています。

複数担任制で学年全員担任

1つの学級に複数の担任を配置して、きめ細かい学級指導・生徒指導を行っています。生徒からは好評です。

毎日、家庭学習の取り組み実施

家庭学習ノートと連絡帳を1冊にした自作作成の家庭学習ノートを活用し、全校生徒が毎日2ページ分の家庭学習をしています。

学校図書館の活用

探究的な学習において、積極的に学校図書館を使用しています。昼休みや放課後の利用も多く、年間平均貸出冊数は区内上位です。

2 学力向上に対する取り組み

少人数指導

英語科では少人数授業、数学科では全年1クラス2分割の習熟度別少人数授業を実施し、きめ細かい教科指導をしています。

朝読書と補充教室

全校生徒が、毎朝10分の「朝読書」と授業後の「放課後補充教室」で、基礎学力アップをめざしています。

プをめざしています。

年3回の学習コンテスト

毎年、全学年7月に漢字コンテスト、12月にスペリングコンテスト、2月に計算コンテストを実施しています。

小中連携

宮城小学校と授業の共通実践や小学校への中学教員の出前授業、中学生による学習支援ボランティアなどを行っています。

3 学校自慢

地域一小・中学校

学区域には、1つの小学校、1つの中学校です。児童・生徒・教職員・保護者の交流の機会が多く仲が良いです。

40年以上続くタイムカプセル

創立30周年から毎年タイムカプセルを埋設し、40周年にはコンクリート作りのタイムカプセルを入れるカプセルドームを設置。卒業生は15年後に同窓会を開き開封します。

落ち着いた学校内外

荒川と隅田川に囲まれた地域の中学校です。川のせせらぎを身近に感じる落ち着いた地域で町会自治会の方も協力的です。

全校ボランティア部

全校生徒がボランティア部に所属し、地域清掃や花いっぱい運動、学区域の小学校で行われる各種イベントにも参加しています。

学校基礎データ

1 生徒数・学級数 *令和7年5月1日現在

	1年	2年	3年	特別支援	合計
生徒数	53	54	50	—	157
学級数	2	2	2	—	6

2 卒業生の進路状況

	国公立高校	私立高校	*その他の学校	就職など	合計
令和5年度	36	18	0	0	54
令和6年度	40	20	0	0	60

※ 専修学校などを指します。

3 主な進学先 *左は令和5年度、右は令和6年度

飛鳥（0・2）足立工科（0・1）足立新田（7・6）足立西（0・1）
王子総合（5・3）小台橋（0・4）小岩（0・1）江北（3・2）国際（0・1）
小松川（0・1）淑徳巣鴨（0・2）城東（1・0）竹台（0・1）豊島（0・2）
淵江（1・3）文京（3・1）向丘（6・2）



登校時の様子



自慢のカプセルドーム

各校の標準服紹介



夏服ポロシャツ（紺または白）

夏服ブラウス

今日もみんなで「たのしんでん」



小中一貫教育校「新田学園」
しんでん

新田中学校



校長：小坂 裕紀

副校長：中村 千穂

開校年月日：昭和34年9月1日（66周年）
一貫校開校：平成22年4月1日（16周年）
電話番号：03-3913-6665
所在地：新田3-34-2
交通：北千住駅から都営バス
ハートアイランド西下車徒歩1分
王子駅から都営バス
ハートアイランド南下車徒歩3分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

小中一貫教育校としての学びの連続性

子ども主体の9年間の学びの連続を「学園力」として捉え、「学習」「自主活動」「授業力」の3つの要素を推進。学習者主体の学びを重視した授業を展開しています。

小学部と中学部の合同の行事

Ⅱ期（5～7年）Ⅲ期（8～9年）合同の文化祭・体育祭などを通して、上級生から下級生へ好ましい学校文化が引き継がれ、安心・安全な学びの環境形成にもつながっています。

異学年交流とSSRによる多様な学びの推進

異学年交流行事や体験活動、ICTを活用した学びに加え、SSR（スモール・ステップ・ルーム）を設置。安心して自分のペースで学べる環境を整え、不登校を未然に防ぐ取り組みを通して、誰一人取り残さない多様な学びを実現しています。

国際コミュニケーション科の特設

「英語によるコミュニケーション」「国際理解」「自らの生き方・情報」を柱に、TGG※、大使館めぐりなどの体験活動を通じて、国際人としての交流にも力を入れています。

2 学力向上に対する取り組み

学習者主体の授業改善と個別最適な学びの推進

「足立スタンダード*虎の巻」に基づき、

見通し・振り返り・問題解決型授業の定着を図ります。数学は習熟度別・少人数授業で、個に応じたきめ細かな指導を行っています。

放課後補充教室とコンテストによる基礎学力定着

週2回放課後補充教室を実施。既習内容の定着をめざし、年8回の5教科コンテストにも主体的に取り組んでいます。

家庭学習への取り組みとAIDリルの活用

Ⅱ期は学習ノート提出、Ⅲ期はAIDリルを活用し、生徒が課題に応じて学びを選択・計画することで、自律的・主体的な学びの姿勢を育てています。

AIDリル強化月間の実施（年3回）

年3回のAIDリル強化月間を設け、全校で集中活用。朝読書や放課後の時間も有効活用し、学力の定着を図っています。

3 学校自慢

活気ある小中一貫校・総勢1485名

5～9年生がともに活動する体育祭・文化祭は一体感と迫力があります。

芝生の校庭と整備された施設

さくら公園に囲まれた緑豊かな環境。清潔な教室・体育館も整備されています。

工夫されたおいしい給食

食育を配慮したセレクト給食やリクエスト給食で、残菜ゼロをめざしています。

学校基礎データ

1 生徒数・学級数 *令和7年5月1日現在

	1年	2年	3年	特別支援	合計
生徒数	166	179	174	9	528
学級数	5	5	5	2	17

障がい種別	1年	2年	3年	合計	学級数
知的障がい	4	3	2	9	2

2 卒業生の進路状況

	国公立高校	私立高校	*その他の学校	就職など	合計
令和5年度	105	94	3	0	202
令和6年度	93	93	2	0	188

※ 専修学校などを指します。

3 主な進学先 *左は令和5年度、右は令和6年度

青山（0・4） 足立新田（5・4） 王子総合（8・1） 國學院（1・4） 国際（0・3）
駿台学園（3・7） 成立学園（6・5） 東京成徳大学（9・14） 豊島（5・8）
戸山（2・1） 日比谷（3・1） 文京（3・8） 三田（4・3） 向丘（8・6）
武蔵野（2・5） 明治大学付属中野（1・2）



体育祭



大使館めぐり

各校の標準服紹介



夏服【ブラウス】



夏服【ポロシャツ】



冬服

進取・気概・誠実



せんじゅあおば

千寿青葉中学校



校長：根本 幸男

副校長：樋口 浩二

開校年月日：平成15年4月1日（22周年）

電話番号：03-3888-7456

所在地：千住宮元町27-6

交通：北千住駅下車徒歩13分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

ゲストティーチャー授業

総合的な学習の時間で、講師は経済同友会、海外からの留学生、私立高校の先生、社会保険労務士などさまざまなジャンルの方を招いています。各学年2回以上の授業があります。

地域との積極的な連携

花育の会ボランティア（千住桜木町公園の花壇を整備します。年間4回実施）、夏祭りボランティア（屋台のお手伝いをします。年間2回実施）などに積極的に参加し、地域の一員としての自覚を高めています。

AOBAプロジェクト

生徒会を中心に、生徒が過ごしやすい環境やルール作り、千寿青葉中生としての誇りを持ち、成長できる行事や企画を行っています。AOBAプロジェクトで、標準服のルールが変わりました。

2 学力向上に対する取り組み

習熟度別少人数指導およびチーム・ティーチング授業

英語は習熟度別少人数指導、数学は複数の教員によるチーム・ティーチング授業を展開し、個に応じた指導を充実させています。

AST (Aoba special time)

毎日放課後に20分間の自主学习に取り

組んでいます。学習が定着しない生徒には補充的な学習の時間とすることもあります。

学習コンテスト

5教科を中心に、コンテスト前の取り組み期間中に集中した学習を行いテストを実施。その後、理解不十分な生徒を対象に補習を行っています。

サマースクール

夏季休業中に数学と英語は基礎クラスと発展クラスに分けて授業を実施する他、学年ごとにその他の教科の授業や自習教室を実施しています（希望者対象）。

3 学校自慢

充実した施設・設備

ゆったりとした自習スペースを完備した図書館、天井が高く広い体育館、24時間全館自動換気など、施設・設備が充実した環境で学習が進められます。

生徒が主体の活動

運動会や文化祭などの学校行事、修学旅行や遠足、球技大会などの学年行事、委員会・部活動など、生徒が主体となって活動する機会が多いのが特徴です。

2つの部で都大会出場

令和6年度は、卓球部、硬式テニス部が都大会に出場しました。また、吹奏楽部は都中学校吹奏楽コンクールで金賞を受賞しました。

学校基礎データ

1 生徒数・学級数 *令和7年5月1日現在

	1年	2年	3年	特別支援	合計
生徒数	153	142	136	—	431
学級数	5	4	4	—	13

2 卒業生の進路状況

	国公立高校	私立高校	*その他の学校	就職など	合計
令和5年度	66	42	1	0	109
令和6年度	76	54	0	0	130

※ 専修学校などを指します。

3 主な進学先 *左は令和5年度、右は令和6年度

飛鳥未来（5・4） 足立（2・5） 足立新田（2・2） 足立西（1・2） 上野（2・1）
王子総合（2・2） 葛飾総合（6・2） 江北（5・8） 忍岡（2・2） 修徳（1・1）
昭和第一（1・1） 墨田川（2・1） 竹台（4・4） 橘（2・1） 日比谷（3・2）
淵江（2・1） 本所（2・0） 南葛飾（2・1） 向丘（2・2） 明治学院（1・1）



自習スペースを完備した図書館



ボランティア活動で整備した花壇

各校の標準服紹介



Aタイプ

Bタイプ
(スカート)Bタイプ
(スラックス)

夏服

「輝く、桜堤中生」、「笑顔」あふれる学校！

せんじゅさくらづつみ 千寿桜堤中学校



さいとう ゆみこ おだじま ゆうき
校長：齋藤 由美子 副校長：小田嶋 悠喜

開校年月日：平成17年4月1日（20周年）
電話番号：03-3888-5081
所在地：柳原2-49-1
交通：北千住駅下車徒歩10分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

伝統と改善による「さく中魂」

縦割りで実施の「桜魂祭」・文化の祭典「桜友会」などを主体的に実施します。

令和7年度あだち防災教育プロジェクト

生徒を防災リーダーとして育成し、地域と連携しながら防災教育を進め、防災意識と地域防災力の向上を図ります。

小中連携

テーマを「言語活動を通じた表現力の育成～児童・生徒理解をふまえて～」として、課題解決に向けて主体的に取り組み、自分の考えを適切に表現できる児童・生徒の育成をめざします。

ハートフルウィーク、心の声（質問紙）など 生徒一人ひとりに寄り添った教育相談

誠意をもって丁寧に話を聞き、全教職員で生徒理解、支援に取り組んでいます。学習活動や学校生活に困り感をもつ生徒には、教育相談的な活動を多く取り入れています。

2 学力向上に対する取り組み

ノーチャイム授業

ノーチャイムは、授業の前後にチャイムが鳴らないことです。生徒自身が時間を管理することで、自主性や時間を守る大切さを学びます。時間に対する意識を高め、自ら学習に取り組む力を育成しています。

学習の充実・目標達成キャンペーン

生徒自身で目標を設定し、学習への意識や意欲を向上させます。学習の目標値や計画はフォーサイトという手帳を使って作成・管理を行います。

学習コンテスト・単元テストなど

全員合格をめざした学習コンテスト・単元テストを定期的に行い、基礎学力の定着を図っています。上級生から下級生への学習アドバイスも行います。

英語力の向上

TGG*訪問、イングリッシュデー、大使館関係者の学校への訪問などを実施します。また英語検定にも積極的に取り組み、補充の時間に対策も行います。

3 学校自慢

3年間を通じたキャリア教育*

企業調べ、企業訪問、職業講話、職業体験、進路学習などを実施します。

保健教育の推進

足立保健所千住保健センターの歯科衛生士を招いた「こきざみの技体験教室」、がん診療に携わる医療従事者による「がん教育」、外部講師による「性の多様性について」、SOSの出し方教育など、さまざまな充実した保健教育を行っています。

校章の由来▶千寿・桜堤の2つの「S」と中学校の「中」を組み合わせています。

学校基礎データ

1 生徒数・学級数 *令和7年5月1日現在

	1年	2年	3年	特別支援	合計
生徒数	165	162	144	—	471
学級数	5	5	4	—	14

2 卒業生の進路状況

	国公立高校	私立高校	*その他の学校	就職など	合計
令和5年度	85	62	18	0	165
令和6年度	82	76	10	0	168

※ 専修学校などを指します。

3 主な進学先 *左は令和5年度、右は令和6年度

青山（1・0） 足立（4・3） 上野（5・2） 北園（0・1） 慶應義塾志木（0・1）
慶應義塾女子（0・1） 江北（6・6） 国際（1・1） 駒込（0・1） 小松川（2・1）
小山台（0・1） 城東（2・2） 墨田川（2・4） 竹早（2・1） 東洋（2・6）
日比谷（1・1） 文京（1・2）



「がん教育」。がんについて正しい知識を身につけることができます。



縦割りで実施する「桜魂祭（おうごんさい）」（運動会）。全校生徒を4色に分け、上級生が下級生を指導し、連帯感を高めます。

各校の標準服紹介



標準服Ⅰ型：
ブレザー、
スラックス

標準服Ⅱ型：
ブレザー、
スカート



標準服Ⅲ型：
ブレザー、
スラックス

ポロシャツ

* TGG（TOKYO GLOBAL GATEWAY）：東京都英語村。英語が飛び交う海外さながらの環境で、英語を使ってコミュニケーションが取れる体験型英語学習施設。
* キャリア教育：子ども一人ひとりのキャリア発達を支援し、それぞれにふさわしいキャリアを形成していくために必要な能力や態度を育てることをめざすもの。